

石川県立金沢泉丘高等学校通信制課程 令和6年度シラバス

| 教科 | 科目 | 単位数 | 対象年次 | 履修 | 期別 | 開講時間 | 必要面接時数 | レポート通数 |
|----|------------|-----|-------|------|----|------|--------|--------|
| 理科 | 化学基礎 04・25 | 2 | 原則2年次 | 選択必修 | 通年 | 12 | 8 | 6 |

| | | | |
|----------|--|---|--|
| 評価の観点の趣旨 | 知識・技能 | 思考・判断・表現 | 主体的に学習に取り組む態度 |
| | 日常生活や社会との関連を図りながら、物質とその変化についての基本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。 | 物質とその変化から問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。 | 物質とその変化に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。 |

| 期 | レポート回 | 単元 | 学習の内容 | 評価方法 | | | スクリーニング回 |
|----|-------|-----------------------------|---|------------|------------|------------|----------|
| | | | | 知・技 | 思・判・表 | 主体的 | |
| 前期 | 第1回 | 1. 化学と人間生活 1章 化学とは何か | ・化学とは何か ・物質の成分 | レポート 試験 | レポート 試験 | レポート 試験 | 1回 |
| | | 2章 物質の成分と構成元素 | ・物質の構成元素 ・物質の三態 | レポート 試験 | レポート 試験 | レポート 試験 | 2回 |
| | 第2回 | 2. 物質の構成 1章 原子の構造と元素の周期表 | ・原子の構造 ・電子配置と周期表 | レポート 試験 | レポート 試験 | レポート 試験 | 3回 |
| | | 2章 化学結合 | ・イオンとイオン結合 ・分子と共有結合 ・金属と金属結合 ・化学結合と物質の分類 | レポート 試験 | レポート 試験 | レポート 試験 | 4回 |
| | 第3回 | | ・イオンとイオン結合 ・分子と共有結合 | レポート 試験 | レポート 試験 | レポート 試験 | 5回 |
| | | | ・金属と金属結合 ・化学結合と物質の分類 | レポート 試験 | レポート 試験 | レポート 試験 | 6回 |
| 後期 | 第4回 | 3. 物質の変化 1章 物質と化学反応式 | ・原子量・分子量・式量 ・物質と ・溶液の濃度 ・化学反応の表し方 ・化学反応式の表す量的関係 | レポート 試験 | レポート 試験 | レポート 試験 | 7回 |
| | | 2章 酸と塩基 | ・酸と塩基 ・水素イオン濃度とpH ・中和反応と塩の生成 ・中和滴定 | レポート 試験 | レポート 試験 | レポート 試験 | 8回 |
| | 第5回 | | ・酸と塩基 ・水素イオン濃度とpH | レポート 試験 | レポート 試験 | レポート 試験 | 9回 |
| | | | ・中和反応と塩の生成 ・中和滴定 | レポート 試験 | レポート 試験 | レポート 試験 | 10回 |
| | 第6回 | 3章 酸化還元反応 | ・酸化と還元 ・酸化剤と還元剤 | レポート 試験 | レポート 試験 | レポート 試験 | 11回 |
| | | | ・金属の酸化還元反応 ・酸化還元反応の応用 | レポート 試験 | レポート 試験 | レポート 試験 | 12回 |

| | |
|--------|---|
| 使用教科書等 | ・教科書：「新編化学基礎」（東京書籍） ・学習書：「新編化学基礎」（NHK出版） |
| 放送視聴 | ・NHK高校講座「化学基礎」 面接指導4回分（20分番組×3で1回分）まで代替可能。年間計画表を確認すること。 |